

臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1
電話：03-3541-5151 内線番号 77-916
担当者の所属・氏名 臨床研修部 佐藤岳史

【研究責任者】

聖路加国際病院 臨床研修部 佐藤岳史、腫瘍内科 橋本淳

悪性腫瘍患者さんにおける心房細動合併の 予後およびリスク評価に関する研究

1.研究の対象

2008年から2017年までに当院にて進行悪性腫瘍（転移性、切除不能、再発）と診断され、治療を受けた方

2.研究の目的・方法

高齢化の影響により、心疾患を合併した担癌患者さんの数が増えてきており、特に脈が速く、不規則になる不整脈である心房細動の合併は血栓症を引き起こすため問題となっています。

当院にて進行悪性腫瘍と診断され治療を受けた方を対象に、心房細動の合併状況、循環器内科医の介入状況を調査することで、悪性腫瘍患者の心房細動合併に関する実際の臨床経過と治療状況を明らかにでき、血栓症にたいする予防的治療の介入、循環器内科医の介入を判断する目安が得られます。

なお、この調査では診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は研究倫理審査委員会承認後～2019年3月31日までの予定です。

3.研究に用いる試料・情報の種類

主なデータ項目は以下となります。

悪性腫瘍の状況（原発部位、組織型、転移病変、治療の内容（手術、放射線治療、薬物療法の内容など）

既往歴、前治療、嗜好歴、家族歴

血液検査、尿検査

心像超音波検査、12誘導心電図検査

循環器内科受診の有無